

2050 **OK** どんな未来に? ZERO CARBON CITY KAGOSHIMA **ゼロカーボンで 2050年をOKな未来へ**

# みんなでゼロカーボンにチャレンジ!

本市は、2050年までに二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を実質ゼロにすること(ゼロカーボン)を目指しており、CO<sub>2</sub>を減らすための取り組みをまとめた「ゼロカーボンチャレンジシート」を作成しました。皆さんも、できることから脱炭素型のライフスタイルを始めてみませんか?

実質ゼロ…人の生活からのCO<sub>2</sub>排出量と、森林などによるCO<sub>2</sub>吸収量が等しくなること

【環境政策課 ☎216-1296 FAX216-1292】

私たちが「ゼロ」にチャレンジしてみました!



原村さん親子

撮影時にマスクを外しました

## このままだと地球が危ない

今のままの生活を続けていると地球温暖化が加速し、2100年には、地球の気温が1850年ごろと比べ5度以上も上がるといわれています。本市の年平均気温も、この100年で約2度上昇しており、世界中で環境の変化による動植物の絶滅や、大雨による災害の発生など、地球温暖化は、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。

## 地球温暖化はなぜ起きるの?

私たちは毎日の生活の中で電気やガソリンを使います。ガソリンを燃やしたり、石炭などを燃やして電気を発電したりすると、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスが排出されます。温室効果ガスは、地球上の熱を宇宙に逃げにくくし、気温を一定にする役割があります。しかし、電気などのエネルギーを大量に使用すればするほどCO<sub>2</sub>などが多く排出されて熱が地球上に残ることになり、気温の上昇につながってしまうのです。

## 私たちに何が出来るの?

世界中の国々が、気温の上昇を1.5度に抑えることを達成するために、普段の生活から出るCO<sub>2</sub>を2050年までに実質ゼロにすることを目指しています。本市でも、エネルギーの地産地消や環境に優しい公共交通機関の利用促進などに取り組んでいます。

「生活からのCO<sub>2</sub>を削減する」と聞くと難しくですが、実は、食生活の見直しや物を大切にすることなどが、ゼロカーボンの実現につながります。「ゼロカーボンチャレンジシート」を使って、できることから取り組んでみましょう。

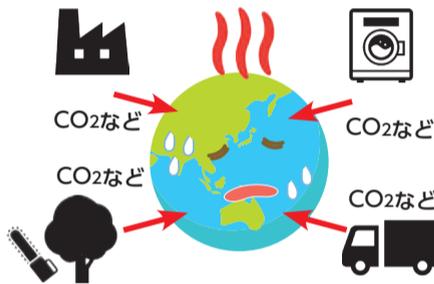
■本市の1人当たりの年間CO<sub>2</sub>排出量 **6900kg (2015年)**

私たち一人一人が 例えば  
▶ エネルギーを無駄なく使う  
▶ 自然エネルギーを使う

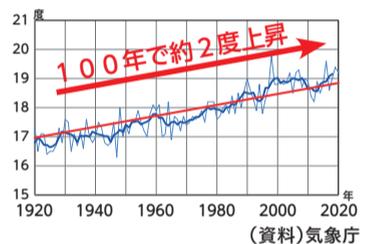
**2030年 3000 kgに!**  
**2050年 実質 0 (ゼロ) に!**



市電やバス、桜島フェリーなどの公共交通機関の利用で、個人で排出するCO<sub>2</sub>を削減できます



鹿児島市の年平均気温の推移



## 暮らし

☑ 自宅の電球をLEDに  
自宅の電球を全てLEDに置き換える

**-90kg**



快適に過ごせるね



☑ 自宅でクールビズ・ウォームビズ  
夏は自宅でクールビズの服装で過ごし、冷房に必要なエネルギーを節約する

**-90kg**



身近なことでCO<sub>2</sub>をこんなに減らせるんだね!

## 目指せ 脱炭素!

「ゼロカーボンチャレンジシート」で生活を見直してみました

さまざまなチャレンジ項目の中から、原村さん親子が1週間取り組んだものを紹介します。  
※数値は年間換算した1人当たりのCO<sub>2</sub>削減量

## 移動

☑ エコドライブを行う  
燃費を良くするため加速・減速の少ない運転などを心掛ける

**-180kg**

☑ 市内移動を公共交通機関で  
通勤・通学以外の移動でマイカーを使わず、代わりに電車・バスを利用する



**-440kg**

## 食事

☑ 食品ロスをゼロに  
家庭での食品ロス、外食での食べ残しを減らして生ごみを減らすことで、食料生産に必要なエネルギーを削減

**-50kg**

☑ バランスの取れた食事に  
バランスの取れた健康的な食生活で、食料生産に必要なエネルギーを削減

**-120kg**



残さず食べるね!



ゼロカーボンチャレンジシート▶

減らせるCO<sub>2</sub>の量

マイナス **1180kg** 達成 //

ゼロカーボンの実現に向け、他にも一人一人が小さな工夫を積み重ねることで目標達成につながります

## 買い物

☑ 衣類を長く着る  
1年間の衣類購入量を4分の1まで減らすことで、生産に必要なエネルギーを削減

**-180kg**



☑ 家具を長く使う  
家具などを長く大切に使い、1年間の購入量を5分の1まで減らすことで、生産に必要なエネルギーを削減

**-30kg**

このソファは20年使っているよ!



(データ出典)脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等)

## みんなもゼロカーボンにチャレンジしてエコグッズをもらおう

ゼロカーボンにチャレンジした人の中から抽選で100人に、ラピトレカやステンレスストローなどのエコグッズをプレゼントします。できることに取り組んで、みんなでCO<sub>2</sub>を減らしましょう。

市HPの申し込みフォームかチャレンジシート(市HPからダウンロード可)を郵送、ファクス、メールで10月14日(必着)までに〒892-8677山下町11-1環境政策課 [kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp](mailto:kanseisaku@city.kagoshima.lg.jp)へ



ラピトレカ



ステンレスストロー



市ホームページ